

平成30年度 事業報告

社会福祉法人 善 興 会

善興会は「福祉それは手を合わせる心」を理念に事業運営を進めており、平成30年度は、お亡くなりになった方も合わせると448名の施設入所者様のお世話をさせて頂くと共に、数多くの在宅生活者様とも関わりを持つことができました。今後も、理念を基本とし、長期的な安定運営に努めてまいります。

当期の主な取組として、6月よりモンゴル人技能実習生の受入れを計画。九州ネット協同組合とプロジェクトを組み、現地視察も行いました。しかし、12月末、パートナーである協同組合理事長の急逝によりプロジェクトは中止となりました。

尚、外国人の受入れについては、福祉人材確保に向けた取組として、引き続き計画いたします。

次に、働き方改革関連法への対策等については、有給休暇の取得を促すため、年5日の時季指定による取得と、新卒者及び転職者にも働きやすい職場となるよう採用時より有給取得を可能といたしました。

また、災害時支援体制の取り組みについては、花の王善興園が、前田第三、第四自治区会の皆様と、福祉避難所災害時応援協定を締結いたしました。

このような状況の中、善興会法人本部では、平成30年度事業として以下の点を重点項目として掲げ、事業推進に努めて一定の成果を得るに至りましたので、ここにご報告いたします。

1. 当法人の適切な運営と経営基盤の安定を図るため、理事会・評議員会を開催しました。

(1) 平成30年 5月31日(木)

第1回理事会 14:00～16:00

- ・平成29年度 事業報告
- ・平成29年度 決算報告
- ・平成29年度 監事監査結果報告
- ・第二善興園新規事業計画

(2) 平成30年 6月15日(金)

第1回評議員会 14:00～16:00

- ・平成29年度 事業報告
- ・平成29年度 決算報告
- ・平成29年度 監事監査結果報告
- ・第二善興園新規事業計画

(3) 平成30年12月18日(火)

第2回理事会 16:00～17:00

第2回評議員会 17:00～18:00

- ・第一次補正予算案
- ・花の王善興園2年点検報告
- ・第三善興園防水補修工事
- ・直方土地法面崩落事故
- ・外国人技能実習生受入れ
- ・給与情報システム、記録管理システム導入
- ・北郷荘虐待の疑いによる調査
- ・花の王善興園災害時の緊急避難場所協定

(4) 平成31年 1月21日(月)

第3回理事会 14:00～15:00

- ・北郷荘特別監査
- ・北郷荘及び杉の湯荘施設長任命
- ・給与規程、就業規則改定
- ・外国人技能実習生受入れ見送り
- ・第三善興園防水補修工事入札結果
- ・第二次補正予算

(5) 平成31年3月26日(火)

第4回理事会 14:00～16:00

第3回評議員会 16:00～18:00

- ・平成31年度事業計画案
- ・平成31年度資金収支予算
- ・直方土地法面復旧工事
- ・第三善興園軟水器異常動作

- ・第三善興園役員交代
- ・北郷荘指定の一部の効力停止通知
- ・直方土地売買媒介契約案
- ・北郷荘施設保守契約案
- ・第二善興園跡地計画案

2. 広報事業

機関紙及びインターネット等の情報伝達方法を活用し、社会福祉に関する理解と参加を促進する広報活動を行いました。

- ・社会福祉情報誌『年輪』の発行
- ・八幡東区老連だより
- ・八幡東区社協だより
- ・各施設機関紙の発行

3. 監査

当法人定款、経理規程にしたがい、監査が行われました。

- ・30年度北九州市一般指導監査（花の王 8/8 第三 8/24）
- ・善興会30年度監事監査（R1/5/20）
- ・税理士監査（本部 R1/5/17. 花の王 H31/2/8. ③2/13. 北郷 4/10）

4. 教育事業

研修会の実施・参加

- ・岩崎会計加藤税理士研修会（H30.4.11）
- ・福祉施設士会QC講座（H30/6/12.13）
- ・九州障害者支援施設協議会施設長リーダー職員研修（H30/6/20）
- ・宮崎県経営協セミナー（H30/7/4.12/11）
- ・全国身体障害者施設協議会研究大会（H30/9/20.9/21）
- ・公正採用選考人権啓発推進員研修（H31/2/12）
- ・九州障害者支援施設研究大会（H31/2/14.15）
- ・西日本国際福祉機器展（H30/11/15～11/17）
- ・国際福祉機器展（H30/10/10～10/12）
- ・社会保険労務士研修会（毎月）

平成30年度 事業報告

特別養護老人ホーム花の王善興園
特別養護老人ホーム 第三善興園

1 総括 (各施設共通)

- ・ 占床率について、花の王善興園は、平成 29 年度末月の実績が 92.4%で 10 欠という結果から新年度をスタートしました。平成 30 年度では、入所までの流れを連続的に実行できたために、年度後半では満床の日々を迎えることも出来ました。令和元年では登録利用者への事前連絡を前年度以上に行い、スムーズな入所を行い占床率の低下を防ぎます。
また、第三善興園は、入院者が、1 日当たり平均約 3 名から 4 名へと、昨年より 1 名弱多かったことと、下半期には、そのまま退所へ移行するケースもあり、アップが図れませんでした。しかし、新規入所をタイムリーに進めることに努め、落ち込みを極力少なくし、年度末には定員 120 名の在籍となりました。
- ・ リハビリについて、希望する方は多く、大変喜んで頂いているところです。残存機能の低下を防止するために、入所者の意欲を引き出すリハビリの実施を、理学療法士・作業療法士との連携のもと行いました。
今後も継続していきます。
- ・ 防災訓練について、毎年のようにニュースに流れる各地の災害情報を利用者と見ながら、災害はいつどこで起こるか分からないからと、毎月の防災訓練（地震・土砂災害等）を実施しております。また、職員への消防設備の説明（非常用発電機、スプリンクラー制御弁など）を実施しました。今後も継続実施していきます。
- ・ 職員の意識及び知識の向上について、施設入所者の重度化・医療的ニーズが高まってきている中、夜間における喀痰吸引の必要性を考え、喀痰吸引等研修実施に着手しました。この研修は外部より講師を招き、法人施設内にて研修を行うことが出来るやり方で、花の王善興園から 5 名、第三善興園から 4 名を 1 グループとして、令和元年 5 月よりスタートし、年度内に 2 グループ合計 18 名の研修修了者を養成いたします。

- ・職員のストレスの状況について検査を行い、自らのストレスへの気付きを促し、メンタルヘルス不調のリスクの低減とともに、職場環境の改善に繋げる目的として、ストレスチェックを継続しています。

2 拠点区分毎

●特別養護老人ホーム 花の王善興園

1) 取組結果報告

- ・職員研修及び人材育成について、食事介助やおむつ交換など、日々行っていることを、職員同士で実際に体験しあうことにより、無理のないやり方や気付きなどを学びました。
- ・善興園と第二善興園の統合時より、嘱託医による休日・夜間を含む24時間での往診や急変時にも迅速に対応して頂いており、状態の説明も担当医と共に利用者や家族へ伝えられたことで、職員にも安心できる体制が確保できました。今後も継続していきます。
- ・ショートステイについて、新規登録者とリピーターの確保について、居宅介護支援事業所からの相談・問い合わせなど、前年度より倍以上の勢いで増えています。各機関との連携を密にし、更なる利用者増を目指します。
- ・入所者の受入れにあたり、家族、担当ケアマネージャー、関係機関との連絡や調整等を十分に行いました。結果として、平成29年度は年平均稼働率22%が、平成30年度は47%まで上がりました。令和元年は70%以上を目標とします。

●第三善興園

1) 取組結果報告

- ・身体拘束廃止に関する取り組みにおいては、つなぎ服を使用していた1名への早期対策を講じ、現在対象者0名となっています。
- アクティビティーにおいては、介護支援ボランティア登録者による、歌・踊り・楽器演奏の慰問や傾聴ボランティアの新規受入れを進め、また、視覚障害のある方への北九州市立点字図書館からの録音図書の借り受け支援も始

めました。

- ・ショートステイについては、利用者数で言えば、1 日当たり 1.5 人増加し、平均 12.8 人となっています。また、ショート利用から本体ホームへの入所に至るケースは、昨年度 1 名であったのに対し、本年度 4 名あり、連携が図られました。利用者の平均介護度は、要介護度 3 で昨年と変わりませんでした。入浴はショートステイ専用個浴の為、ゆっくりと入れると喜ばれ、グループワークでは、利用者同士の交流が図れ、全体的に明るく笑顔が多くみられています。

2) 建物、備品及び環境等の管理整備

- ・備品購入等、別紙あり

平成30年度 特別養護老人ホーム花の王善興園事業報告書

平成31年3月31日現在

(1) 施設概要 [介護保険事業所番号 4070600053]

所在地	北九州市八幡東区花尾町2-14
敷地面積	1688.7m ²
建物面積	7293.3m ²
建物構造	鉄筋コンクリート造 7階建
入所定員	154名（多床室 106名・従来型個室 48名）

(2) 職員状況 (人員)

職 種	施設長	副施設長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	その他の介護職員	医師	栄養士	調理員	計
常勤定数	1	-	-	2	2	4	48	-	1	1	-	59
現員	常 勤	1		1	2	2	4	25		2	6	43
	非常勤			1			5	17	15	1	3	42
	専兼別	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	

(3) 特殊な疾病の状況 (人員)

疾病名	鼻腔	胃瘻	インスリン注射	褥瘡	留置カテーテル	精神疾患	喀痰吸引	在宅酸素	ペースメーカー	人工肛門	計
男	0	2	0	1	3	12	3	1	2	0	24
女	3	3	0	4	4	66	17	2	4	1	104
小計	3	5	0	5	7	78	20	3	6	1	128

※ 精神疾患の主な病名（アルツハイマー認知症、脳血管性認知症など）

(4) 認知症の状況（MMS方式による調査）【得点合計 30点満点】 平成31年3月現在

得 点 範 囲	該当人員	比率 (%)	判 定
30点 ～ 24点	10	6.6	正常範囲
23点 ～ 16点	35	23.1	中等度
15点 ～ 0点	106	70.3	高 度

(5) リスクマネジメント（事故等の状況） (人員)

	転倒	滑落	骨折	裂傷・剥離	うっ血等	徘徊	誤嚥	誤薬等
男	24	10	0	9	18	0	1	1
女	47	20	3	34	59	1	0	4
計	71	30	3	43	77	1	1	5

(6) 施設入所利用申込の状況

(人員)

対象期間	総数 (施設管理)	更新者		新規申込		入所判定会議 開催日
		男性	女性	男性	女性	
平成30年6月1日現在	76(49)	7	8	14	20	平成30年 5月17日現在
平成30年12月1日現在	88(67)	9	8	19	31	平成30年11月20日現在

(7) 第三者サービス評価委員会の状況

開催日	内容
平成31年2月25日	・ 苦情について ・ 入所者に対しての言葉づかい ・ 苦情が減ってきた等
平成31年3月25日	・ 前年度に比べ苦情は減ってきているが、 苦情時の対応 ・ 職員の言葉遣いについて

(8) 職員研修（施設外）

開催月	研修名	主催	内容	参加者
5月	介護サービス従事者研修	北九州市社会福祉研修所	権利擁護セミナー基礎編	1 名
6月	介護サービス従事者研修	北九州市社会福祉研修所	リスクマネジメントセミナー	1 名
6月	福祉QC入門講座	全国社会福祉協議会	「福祉QC」活動の考え方・進め方	2 名
6月	集団指導	県社会福祉協議会	集団指導	1 名
8月	介護サービス従事者研修	北九州市社会福祉研修所	中堅職員のキャリアアップ [®] について	1 名
9月	防災研修	市防災協会	施設の防災知識及び技術の向上	1 名
11月	音健協セミナー2018	日本音楽健康協会	健康カラオケサポーター養成講座	1 名
11月	介護サービス従事者研修	北九州市社会福祉研修所	身体拘束廃止セミナー	1 名
11月	衛生講習会	市保健所	レジオネラ症予防講習会	1 名
11月	介護の職場改善セミナー	介護労働安定センター	ノーリフトセミナー（腰痛予防）	1 名
12月	介護サービス従事者研修	北九州市社会福祉研修所	感染症の予防対策	1 名

職員研修（施設内）

開催月	研修名	内容	参加者
4月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1 名
	事故防止委員会	事故の反省点と今後の予防について	9 名
	安全衛生委員会	集団検診についての評価	9 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の原因は？・除圧と体位交換	10 名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束の時間短縮を目指す	10 名
	感染症対策委員会	疥癬予防について・繁殖や汚染	10 名
	苦情対応委員会	苦情事例について・O氏の苦情と対応	11 名
	虐待防止委員会	事例を基に(何故虐待してしまうのか)	11 名
5月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	3 名
	事故防止委員会	事故の原因について・検証する大切さ	11 名
	安全衛生委員会	食生活(日本食を見直そう)	11 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡治療中の経過・評価	11 名
	身体拘束廃止委員会	原因究明・職員の連携で予防	10 名
	感染症対策委員会	感染経路別予防対策	11 名
	苦情対応委員会	ゲストへの対応の仕方・言葉と配慮	11 名
6月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	2 名
	事故防止委員会	O氏の所在確認のミスとA氏の剥離	11 名
	安全衛生委員会	肺炎球菌ワクチンについて	10 名
	褥瘡対策委員会	体位交換の重要性・時間毎の交換	10 名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束をしない為のリスク	11 名

7月	感染症対策委員会	疥癬感染者の拡大予防について	11名
	苦情対応委員会	H氏の苦情の件についての対応	20名
	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1名
	事故防止委員会	自傷行為と入浴の手順について	11名
	安全衛生委員会	消毒法について(消毒法の見直し)	12名
	褥瘡対策委員会	体位交換の仕方・個人マニュアル	10名
	身体拘束廃止委員会	廃止に向けての決断とタイミング	11名
	感染症対策委員会	感染症の状況について・罹患者	11名
	虐待防止委員会	虐待は暴力だけではない	14名
8月	苦情対応委員会	言葉遣いについて・敬語と言葉のトーン	11名
	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1名
	事故防止委員会	事故報告書とストレッチャーの使用	11名
	事故防止委員会	介護事故・ヒヤリハットを見逃さない	15名
	褥瘡対策委員会	栄養の摂り方と必要性	10名
	身体拘束廃止委員会	ご家族からの申し出を断るには	10名
	感染症対策委員会	感染予防の為にすることは？	11名
	安全衛生委員会	高脂血症(動脈硬化のリスクを下げる)	12名
	苦情対応委員会	苦情事例について・A氏の苦情対応	11名
9月	虐待防止委員会	安全にケアする工夫	12名
	感染症対策委員会	インフルエンザ・手洗いの仕方と嗽	11名
	感染症対策委員会	インフルエンザ・アルコール消毒	13名
	安全衛生委員会	風邪予防・早めの受診で対応を	10名
	安全衛生委員会	痛風について・高尿酸血症と痛風発作	12名
	身体拘束廃止委員会	何故身体拘束をしてしまうのか	11名
	事故防止委員会	投薬ミスについて・リスクを把握する	10名
	褥瘡対策委員会	要注意者の対応と予防	10名
	苦情対応委員会	苦情事例・来客に対しての挨拶の仕方	11名
10月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1名
	事故防止委員会	S氏の転倒と投薬の飲みこぼし	9名
	安全衛生委員会	喫煙による健康被害	10名
	褥瘡対策委員会	正しい体位交換の仕方	10名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束の対象となる行為とは	11名
	感染症対策委員会	インフルエンザ予防・風邪のひき始め	11名
	感染症対策委員会	高齢者によく見られる感染症の種類	12名
	苦情対応委員会	苦情事例・採血のテープで発赤で苦情	11名
11月	感染症対策委員会	風邪症状とロタウイルス	10名
	感染症対策委員会	施設で結核患者が発生したら？	11名
	安全衛生委員会	インフルエンザの現状	10名
	褥瘡対策委員会	注意者にとっての寝具の選び方	10名
	身体拘束廃止委員会	ゲストの状態を理解する	11名
	事故防止委員会	N氏の転倒事故の原因について	11名
	苦情対応委員会	言葉遣い・声かけの受け取り方	10名
12月	感染症対策委員会	インフルエンザ予防・食生活	11名
	事故防止委員会	続く転倒を予防するには	11名
	事故防止委員会	異食行為を防ぐための工夫	15名
	褥瘡対策委員会	褥瘡処置を行っているゲストの状態	10名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止に向けた環境づくり	10名
	安全衛生委員会	インフルエンザ(型と特性)	11名
	苦情対応委員会	苦情事例について・S氏の対応と今後	11名
1月	感染症対策委員会	空気感染の予防について	11名
	事故防止委員会	何故同じ職員が事故報告書を書くのか	11名
	事故防止委員会	移動時の事故とリスク	10名
	身体拘束廃止委員会	職員の意識づくり	10名
	褥瘡対策委員会	対象者の予防と対応	10名
	苦情対応委員会	苦情事例について・苦情に繋がる原因	10名

2月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1名
	事故防止委員会	事故が増えている件について	11名
	安全衛生委員会	舌癌(舌癌の症状と生存率)	8名
	褥瘡対策委員会	褥瘡処置を行っているゲストの状態	9名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束をしない為の意識づくり	9名
	感染症対策委員会	インフルエンザと感染症はどこから?	11名
	苦情対応委員会	苦情事例・苦情の把握と確認	10名
3月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	2名
	事故防止委員会	事故の恐れがあるゲストの再確認	11名
	安全衛生委員会	アレルギーについて・アレルギーの種類	9名
	褥瘡対策委員会	体位交換の重要性	10名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束をしない為の予防	11名
	感染症対策委員会	風邪予防・風邪をひかない生活を!	10名
	苦情対応委員会	苦情事例・調査時のあり方と配慮	11名

(9) アクティビティサービス

クラブ活動 他	誕生会	誕生月集い	毎月1回
	五味先生	グループワーク	毎月3回
	音楽療法	楽器を使う	毎月2回
	コーラス	合唱	毎月2回
	生花	個別・集団指導	毎月2回
	居酒屋コーナー	他ゲストとのふれあい	毎月1回
	アロマエステ	ハンドマッサージ	毎月2回
	岩川先生音楽	音楽療法教室	毎月1回
作業療法	神原先生(リハビリ)	個別・集団指導	毎月4回

(10) ボランティア

グループ名／一般	人 員	累計回数
コーラス	1 名	(月2回) 24 回
サービス相談員	1 名	12 回
アロマエステ	2 名	(月2回) 24 回

(11) 行 事

開催月	行事	内容	参加者
4月	4月誕生会	4月誕生者のお祝い	26 名
	祇園桜まつり	祇園町桜通りへ花見見学	26 名
	ドライブ	車窓より景色を眺めて気分転換	11 名
	おやつ作り	ケーキのデコレーション	6 名
	花まつり式典	お釈迦様の生誕お祝いと功労者を表彰	50 名
5月	5月誕生会	5月誕生者のお祝い	30 名
	降誕会	親鸞聖人の生誕祝い法要とくじ引き	45 名
	母の日の集い	カラオケ・茶話会	22 名
	おやつ作り	おはぎ作り	15 名
	創立記念日寿司会	かつおの解体ショー・寿司・サンドイッチを頂く	29 名
6月	6月誕生会	6月誕生者のお祝い	32 名
	おやつ作り	どら焼き	12 名
	居酒屋	歌とカラオケ	10 名
	父の日の集い	カラオケ	28 名

	紫陽花恩忌	理事長の御尊父の法要と御法話	43	名
7月	7月誕生会	7月誕生者のお祝い（ソーメン流し）	29	名
	居酒屋	歌とカラオケ	11	名
	屋外食（うなぎ）	うなぎバーベキュー	33	名
	おやつ作り	フルーツパフェ	8	名
	祇園山笠	山車見物（施設内駐車場にて）	60	名
	新盆供養法要・盆踊り	新盆の法要と御法話・玄関前にて盆踊り	45	名
8月	8月誕生会	8月誕生者のお祝い	32	名
	居酒屋	歌とカラオケ	11	名
	おやつ作り	生八つ橋	10	名
	盆踊り	炭坑節・きよしのズンドコ節	60	名
	善興会夏祭り	各施設・家族・地域の方との交流	62	名
	孟蘭盆供養	孟蘭盆の法要と御法話	45	名
9月	9月誕生会	9月誕生者のお祝い	32	名
	おやつ作り	わらび餅	13	名
	敬老の日式典	敬老の日にて、長寿者の表彰	46	名
	居酒屋	歌とカラオケ	11	名
	秋季彼岸法要	秋のお彼岸でご先祖の供養を営む	46	名
10月	10月誕生会	10月誕生者のお祝い（秋刀魚）	33	名
	居酒屋	歌とカラオケ	12	名
	おやつ作り	ミルク餅	11	名
	御法話	理事長による定例御法話	46	名
11月	11月誕生会	11月誕生者のお祝い	28	名
	居酒屋	歌とカラオケ	12	名
	おやつ作り	どら焼き	6	名
	報恩講	親鸞聖人の命日	44	名
	ドライブ	起業祭周辺と若松海岸へ	6	名
12月	居酒屋	歌とカラオケ	15	名
	施設対抗歌合戦	各施設の代表職員・ゲスト・ご家族による歌合戦	41	名
	おやつ作り	おやき	13	名
	クリスマス会	サンタと一緒に楽しい時間を	28	名
	忘年会（誕生会）	鍋を囲みゲスト忘年会	33	名
	成道会	お釈迦様が悟りを開かれた日	50	名
1月	新年会（誕生会）	善き年を祝い、誕生会を兼ねる	32	名
	どんど焼き	無病息災を祈り、良い年を願う	27	名
	御正忌法要	親鸞聖人のご命日法要	43	名
2月	2月誕生会	2月誕生者のお祝い	20	名
	おやつ作り	あんまき	9	名
	節分	各フロアを回る鬼を退治、厄除け	60	名
	涅槃会	釈尊入滅の日にあたり法要	48	名
3月	3月誕生会	3月誕生者のお祝い	32	名
	居酒屋	歌とカラオケ	14	名
	おやつ作り	ごま団子	11	名
	ひな祭り	ひな壇見学 各棟でお茶会	46	名
	春季彼岸法要	春のお彼岸でご先祖の供養を営む	44	名
毎月 行事	防災訓練			

平成30年度 花の王善興園短期入所生活介護事業報告書

平成31年3月31日現在

(1) 施設概要 [介護保険事業所番号4070700085]

実施場所	花の王善興園に同じ（北九州市八幡東区花尾町2-14）
利用定員	6 名（多床室 4名・従来型個室 2名）

(2) 職員状況

(人員)

職 種	施設長	副施設長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	その他の介護職員	医師	栄養士	調理員	計
常勤定数	1	-	-	2	2	4	48	-	1	1	-	59
現 員	常 勤	1		1	2	2	4	25		2	6	43
	非常勤			1			5	17	15	1	2	41
	専兼別	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	

(3) 利用状況 要介護度別延利用実績

(人員)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	4	4	0	0
要介護1	13	21	17	19	24	24	30	2
要介護2	28	30	15	12	15	17	14	32
要介護3	4	3	0	2	2	4	2	10
要介護4	2	27	0	5	42	55	56	56
要介護5	0	2	10	2	0	2	2	2
合 計	47	83	42	40	87	106	104	102
稼働率	26%	45%	23%	22%	47%	59%	56%	57%
区 分	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計		月の平均	
要支援1	0	0	0	0	0		0.00	
要支援2	0	0	0	0	8		0.67	
要介護1	2	1	0	0	153		12.75	
要介護2	29	27	27	32	278		23.17	
要介護3	9	9	10	9	64		5.33	
要介護4	57	52	69	78	499		41.58	
要介護5	0	0	0	0	20		1.67	
合 計	97	89	106	119	1022		85.17	
稼働率	52%	48%	63%	64%	47%			

(4) 利用日数の状況

(人員)

利用日数	日帰り・ 1泊2日	2泊3日	3泊 ～5泊	6泊 ～10泊	11泊 ～15泊	16泊 ～20泊	21泊以上	合計
男	7	4	3	1	1	0	7	23
女	29	19	44	15	3	1	10	121
計	36	23	47	16	4	0	17	144

(5) 利用者年齢構成

(人員)

	～64	65～ 69	70～ 74	75～ 79	80～ 84	85～ 89	90～ 94	95～ 99	100～	平均年齢
男	0	1	0	0	2	1	3	1	0	85.9
女	0	1	0	1	4	4	6	1	0	86.3
計	0	2	0	1	6	5	9	2	0	86.2

(6) 居宅介護支援事業所別利用者数

	事業所名称	利用者数	割合 (%)
1	八幡医師会介護支援センター	4	17%
2	ケアプランセンター・ゴクラク	4	17%
5	年長者の里在宅支援センター	3	13%
6	あべりあケアプランセンター	2	8%
8	株式会社ケアリング	2	8%
3	ケアプランセンターゆーじん	1	4%
4	やはた総合介護サービス	1	4%
7	地域包括支援センター八幡東 2	1	4%
9	北九州ヘルスケアサービス	1	4%
10	折尾ケアプランセンター	1	4%
11	ケアプランセンターさらん	1	4%
11	北九州福祉サービス八幡東 1	1	4%
11	北九州福祉サービス八幡西 2	1	4%
11	北九州福祉サービス若松 1	1	4%
	合 計	24	100%

平成30年度 特別養護老人ホーム第三善興園事業報告書

平成31年3月31日現在

(1) 施設概要 [介護保険事業所番号 4070701067]

所在地	北九州市八幡西区大字小嶺7-2-1
敷地面積	13,497.26㎡
建物面積	6,515.6㎡
建物構造	鉄筋コンクリート造2階建（一部3階建）
入所定員	120名（多床室 70名・従来型個室 50名）

(2) 職員状況 (人員)

職 種	常務	施設長	事務員	生活 相談員	介護支 援専門 員	看護 職員	介護 職員	その他 の介護 職員	医師	栄養士	調理員	計
常勤定数	—	1	—	2	2	4	43	—	1	1	—	54
現員	常 勤	1	1	3	2	5	2	28		2	4	48
	非常勤				1	6	28	10	1		6	51
	専兼別		専	専	兼	兼	専	兼	専	専	専	93

(3) 特殊な疾病の状況 (人員)

疾病名	鼻腔	胃瘻	インスリン 注射	褥瘡	留置 カテーテル	精神 疾患	喀痰 吸引	在宅 酸素	ペー ス メー カー	人工 肛門	計
男	0	0	1	1	1	6	0	1	1	0	11
女	2	1	1	5	1	11	3	0	4	1	29
小計	2	1	2	6	2	17	3	1	5	1	40

※ 精神疾患の主な病名（アルツハイマー認知症、脳血管性認知症など）

(4) 認知症の状況（MMS方式による調査）【得点合計 30点】 平成31年3月現在

得 点 範 囲	該当人員	比率 (%)	判 定
30点 ～ 24点	13	11%	正常範囲
23点 ～ 16点	29	24%	中等度
15点 ～ 0点	78	65%	高 度

(5) リスクマネジメント（事故等の状況） (人員)

	転倒	滑落	骨折	裂傷・ 剥離	うっ血等	徘徊	誤嚥	誤薬等
男	21	9	0	12	5	0	0	1
女	34	27	3	15	27	6	1	4
計	55	36	3	27	32	6	1	5

(6) 施設入所利用申込の状況

(人員)

対象期間	総数	更新者 (内訳)		新規申込 (内訳)		入所判定会議開催日
		男性	女性	男性	女性	
平成30年 6月1日現在	22(16)	1	1	5	9	平成30年5月21日
平成30年12月1日現在	27(9)	2	3	0	4	平成30年11月19日

(7) 第三者サービス評価委員会の状況

開催日	内容
平成31年2月19日	平成31年度委員交代について、ボランティア活動見学、施設内巡回

(8) 職員研修 (施設外)

開催月	研修名	主催者	内容	参加者
6月	栄養士研修	市社会福祉研修所	食中毒予防・食物と薬の相互作用について	1 名
	集団指導	県社会福祉協議会	集団指導	1 名
	身体拘束廃止のリスクマネジメントセミナー	北九州高齢者福祉事業協会	身体拘束廃止規程に関する知識	1 名
	「福祉QC」入門講座	全国社会福祉協議会	「福祉QC」活動の考え方・進め方	2 名
7月	感染症対策研修会	北九州生活科学センター	感染症予防対策	1 名
8月	社会福祉施設中堅職員研修	市社会福祉研修所	職員のキャリアアップ・対人援助スキルアップ	1 名
9月	心理学研修	市社会福祉研修所	心と健康・良好な人間関係の構築	1 名
10月	看護師研修	市社会福祉研修所	創傷の処置・感染症の対策	1 名
	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	腰痛予防講座	1 名
11月	音健協セミナー2018	日本音楽健康協会	健康カラオケサポーター養成講座	1 名
	身体拘束廃止セミナー	市社会福祉研修所	身体拘束廃止の為の方策を学ぶ	1 名
2月	給食施設調理員研修	市社会福祉研修所	新しい専門的知識・技能の習得	1 名
	給食施設栄養士研修	市社会福祉研修所	美味しく食べて健康に	1 名
	栄養士研修	ハウディ	春の展示・商談会	1 名

(8) 職員研修 (施設内)

開催月	研修名	内容	参加者
4月	安全衛生委員会 19日	春の交通安全 健康管理・職場環境	6 名
	身体拘束適正化検討委員会	S氏の自傷・不潔行為等対応対策	8 名
	マニュアル委員会	徘徊される方の対応方法について	8 名
	苦情・相談対応委員会	職員対応への不満・食べ物の持ち込み	8 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	9 名
5月	身体拘束拘束適正化委員会	ミトン・拘束着着用の対応経過報告	8 名
	伝達研修	院内感染・食中毒対策	35 名
	マニュアル委員会	オムツ業者・商品の説明	7 名
6月	身体拘束適正化検討委員会	ミトン・拘束着着廃止に向けて	9 名
	安全衛生委員会	夏場の健康管理、健診結果報告	8 名
	事故・院内感染委員会	感染予防・感染経路・遮断方法等	6 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	6 名

	マニュアル委員会	排泄チェック表の活用で紙おむつ見直し	7 名
7月	身体拘束適正化検討委員会	身体拘束の研修報告	7 名
	事故・院内感染委員会	各感染症の感染経路の把握・対応の統一化	7 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	7 名
	マニュアル委員会	新しいAEDの使い方	7 名
	苦情・相談対応委員会	ショートステイ利用の日時の確認・職員の対応の態度	10 名
8月	身体拘束適正化検討委員会	新規入所者（田尻様）対応検討	8 名
	安全衛生委員会	腰痛予防対策 職員転倒事故について	7 名
	事故・院内感染委員会	投薬マニュアル見直し	8 名
	職員会議	業務改善について	16 名
	マニュアル委員会	尿量測定で紙おむつ見直し	5 名
	苦情・相談対応委員会	職員間の連絡不備、声掛けの仕方	10 名
9月	身体拘束適正化廃止委員会	カットアットテーブル使用者の対応検討	6 名
	伝達研修	一時救急処置とAEDについて	20 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	8 名
	マニュアル委員会	浴室洗浄・洗剤の使い方	6 名
10月	安全衛生委員会	職員健康診断結果・施設の防災対策	11 名
	院内感染委員会	感染症罹患者の洗濯の対応	7 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	7 名
	身体拘束適正化委員会	新規入所者（河崎様）対応検討	6 名
	苦情・相談対応委員会	家族への連絡の遅れ・ゲストの対応	8 名
11月	身体拘束廃止適正化委員会 5	鈴木淳子様の対応の経過報告	8 名
	事故・院内感染委員会	異食行為、原因不明皮下出血	7 名
	伝達研修	身体拘束・処方薬の基礎知識	12 名
12月	事故・院内感染委員会	感染症予防・ESBLの対応	8 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録、栄養剤	8 名
	安全衛生委員会	年末年始火災予防運動・インフルエンザ予防	6 名
	伝達研修	感染症予防について	15 名
1月	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	7 名
	安全衛生委員会	定期健診報告・インフルエンザ罹患状況	7 名
	伝達研修	感染症予防について	15 名
	マニュアル委員会	2月からの入浴の見直し	8 名
2月	身体拘束廃止研修	身体拘束せずに事故を防ぐ方法	15 名
	褥瘡対策委員会	褥瘡対策に栄養補助飲料	7 名
	事故・院内感染委員会	インフルエンザ感染について	6 名
3月	身体拘束適正化検討委員会	転倒・転落リスクのある人の予防策・ケア方法	7 名
	褥瘡対策委員会	患部写真にて経過・対応検討	7 名
	マニュアル委員会	4月からの入浴見直し	8 名

（９）アクティビティサービス

クラブ活動他	誕生会	誕生月集い	毎月１回
	生花	集団指導	毎月１回
	音楽教室	集団指導	毎月２回
	春田PTリハ	個別・集団指導	毎月４回
	五味OTリハ・面接	個別・集団指導	毎月３回

（１０）ボランティア

グループ名／一般	人 員	累計回数
百瀬ミュージック	6 名	4 回

藤希会（日舞）	10 名	1 回
コール槻田（コーラス）	17 名	1 回
アロマエステ	2 名	20 回
ピアノ演奏	2 名	10 回
チェリーズ（歌・お話）	2 名	3 回
ボランティア友の会（歌・日舞）	3 名	2 回
コスモス会（歌・日舞）	6 名	3 回
傾聴ボランティア	1 名	1 回
ハーモニカ演奏	1 名	32 回
サービス相談員	1 名	18 回

（１１）行 事

開催月	行事	内容	参加者
4月	祇園桜まつり	桜を見ながら通りを散策	12 名
	お花見ドライブ	直方 チューリップ見学	12 名
	花祭り式典	お釈迦様の生誕お祝いと功労者を表彰	58 名
	お花見会食	桜を見ながら屋外食	64 名
	金山川ドライブ	桜・チューリップ見学	13 名
	百瀬ミュージック	一緒に歌を歌い音楽にあわせ体を動かす	50 名
5月	コール槻田	八幡高校PTAコーラスOBによる母の日慰問	70 名
	降誕会	親鸞聖人の生誕祝い法要とくじ引き	65 名
	八児小学校運動会見学	小学生の運動会応援を通し、地域交流	5 名
	母の日	喫茶コーナーを設けて、団らん	5 組
	創立記念寿司会	かつおの解体ショー・寿司・サンドイッチを頂く	60 名
6月	居酒屋	父の日居酒屋をオープン	72 名
	紫陽花恩忌	理事長の御尊父の法要と御法話	58 名
	八児小学校七夕交流会	八児小学生５年生と七夕飾りつけ	90 名
	ワンコインコンサート	百瀬ミュージックによる公演に行く	10 名
7月	ソーメン流し	屋内にて竹を使用しソーメン流しを行なう	53 名
	新盆供養法要・盆踊り	新盆の法要と御法話・玄関前にて盆踊り	59 名
	うなぎバーベキュー	屋外にてウナギのかば焼きをいただく	62 名
	山笠見学	15日（祇園）21日（小嶺）の山笠見学	7名 49 名
8月	盂蘭盆供養	盂蘭盆の法要と御法話	48 名
	善興会夏祭り	各施設・家族・地域の方との交流	90 名
	第三善興園納涼会	屋外にて焼きそば・カレー・花火を楽しむ	90 名
9月	百瀬ミュージック	一緒に歌を歌い音楽にあわせ体を動かす	60 名
	敬老の日式典	敬老の日にて、長寿者の表彰	40 名
	秋季彼岸法要	秋のお彼岸でご先祖の供養を営む	50 名
10月	小嶺地区交流	地域行事の運動会を見学	4 名
	小嶺児童館演奏会	児童の楽器演奏・踊りと握手会	50 名
	御法話	理事長による定例御法話	54 名
	藤希会慰問	舞踊曲・童謡・懐メロにあわせた舞踊	60 名

	芋煮会・サンマバーベキュー	炭火焼のサンマと芋煮鍋で旬の食材を頂く	78	名
11月	報恩講	親鸞聖人の命日	52	名
	百瀬ミュージック	一緒に歌を歌い音楽にあわせ体を動かす	60	名
12月	おやつ作り	クリスマスケーキ	13	名
	成道会	お釈迦様が悟りを開かれた日	60	名
	忘年会・誕生会	各フロアで鍋を囲み一年をしめくくる	90	名
	施設対抗歌合戦	各施設の代表職員・ゲスト・ご家族による歌合戦	115	名
	クリスマス	サンタとトナカイが、プレゼント配り	100	名
1月	新年会	善き年を祝い、誕生会を兼ねる	100	名
	どんど焼き	無病息災を祈り、良い年を願う	35	名
	御正忌法要	親鸞聖人のご命日法要	55	名
2月	節分	各フロアを回る鬼を退治、厄除け	100	名
	涅槃会	釈尊入滅の日にあたり法要	60	名
	おやつ作り	バレンタインデーのチョコケーキ作り	21	名
	百瀬ミュージック	一緒に歌を歌い音楽にあわせ体を動かす	65	名
3月	ひな祭り	ひな壇見学 各棟でお茶会	90	名
	春季彼岸法要	春のお彼岸でご先祖の供養を営む	65	名
毎月行事	パン訪問販売(週1回)・防火訓練			

平成30年度 第三善興園短期入所生活介護事業報告書

平成31年3月31日現在

(1) 施設概要 [介護保険事業所番号4070701190]

実施場所	北九州市八幡西区大字小嶺721-1 第三善興園A棟3階
利用定員	20 名

(2) 職員状況

(人員)

職 種	常務	施設長	事務員	生活 相談員	介護支 援専門 員	看護 職員	介護 職員	その他 の介護 職員	医師	栄養士	調理員	計
常勤定数	—	1	—	2	2	4	43	—	1	1	—	54
現員	常 勤	1	1	3	2	5	2	28		2	4	48
	非常勤				1	6	28	10	1		6	51
	専兼別		兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	93

(3) 利用状況

要介護度別延利用実績

(人員)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	9	0	2	0	0	0	4
要介護1	40	51	51	55	46	44	41	37
要介護2	134	122	72	120	127	145	165	114
要介護3	68	83	81	83	65	64	68	97
要介護4	32	47	53	60	49	63	54	61
要介護5	76	82	79	86	83	82	95	80
合 計	350	394	336	406	370	398	423	393
稼働率	58%	64%	56%	65%	60%	66%	68%	66%
区 分	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計		月の平均	
要支援1	0	0	0	0	0		0.00	
要支援2	12	3	0	0	30		2.50	
要介護1	50	48	61	58	582		48.50	
要介護2	106	76	93	103	1,377		114.75	
要介護3	110	101	92	96	1,008		84.00	
要介護4	51	48	54	72	644		53.67	
要介護5	86	86	77	83	995		82.92	
合 計	415	362	377	412	4,636		386.33	
稼働率	67%	58%	67%	66%	64%			

(4) 利用日数の状況

(人員)

利用日数	日帰り・ 1泊2日	2泊3日	3泊 ～5泊	6泊 ～10泊	11泊 ～15泊	16泊 ～20泊	21泊以上	合計
男	161	103	42	4	6	1	5	322
女	282	107	198	16	61	15	7	686
計	443	210	240	20	67	16	12	1008

(5) 利用者年齢構成

(人員)

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	平均年齢
男	1	2	1	1	5	8	4	0	0	82
女	0	0	2	3	3	12	14	9	2	90
計	1	2	3	4	8	20	18	9	2	87

(6) アクティビティサービス

クラブ活動	グループワーク	貼り絵・塗り絵・折り紙	随時
	リハビリ体操	歌体操・口腔体操・ラジオ体操	毎日
	軽運動	ボーリングゲーム・ゲールゲーム・輪投げ・風船バレー・洗濯バサミゲーム・魚釣り・起立訓練・園庭散策	随時
	脳の活性化	トランプ・パズル・手遊び・豆つまみ・しりとりに・間違いさがし・連想ゲーム・漢字クイズ・早口言葉・書道	随時
	音楽療法教室	合唱・楽器演奏（リズム）	月2回

(7) 居宅介護支援事業所別利用者数

	事業所名称	利用者数	割合（％）
1	善興会ケアプランセンター・ゴクラク	16	24%
2	ウエルパークヒルズ在宅介護サービスセンター	9	13%
3	やはた総合介護サービス	5	7%
4	ケアプランセンターいぶき	4	6%
5	ケアプランセンターほほえみ	4	6%
6	北九州福祉サービスケアプランセンター八幡西	4	6%
7	ケアプランセンター花	4	6%
14	ケアプランむつみ	3	4%
9	ケアプランひごだい	2	3%
12	ケアリング北九州支店	2	3%
12	ケアプランセンターはびるす	2	3%
8	しみずケアプランサービス	1	1%
10	北九州ヘルスケアサービス黒崎	1	1%
11	ふくし生協ケアプランセンター夢千帆	1	1%
17	東筑病院	1	1%
18	地域包括支援センター八幡西4	1	1%
19	地域包括支援センター八幡西5	1	1%
19	水巻町地域包括支援センター	1	1%
19	ケアプラン向日葵	1	1%
19	サポートやはた介護相談センター	1	1%
20	ケアプランセンターかな	1	1%
22	ケアプランセンターなぎさ	1	1%
23	西戸畑ケアプランセンター	1	1%
24	智美園ケアプランセンター	1	1%
	合 計	68	100%

平成30年度 事業報告

善興園デイサービスセンター

① アクティビティの開発・提供

- ・行事では外食・外出レクリエーションも積極的に行っており、利用者が社会参加出来るよう努めている。更に、花の王善興園で行われている御法話や食事会・夏祭り・歌合戦等参加し、色々な方との交流の場の提供行っている。
- ・週一回理学療法士によるリハビリ実施しており、他にも利用者に合った運動や体操・訓練等行っている。引き続き身体機能低下防止・維持・向上に努めていく。
- ・常に利用者優先を考え職員間の話し合いの場を多く持ち、各自案を出し提案する事が出来てきている。本年も新しい事への取り組みに対し、職員一人一人が提案し、マンネリ化防止の為に努力していきたい。

② 職員の技術向上や研修会の実施

- ・知識・技術向上への社内研修は定期的に行う事が出来た。社外研修への参加は出来ておらず、努力が足りていなかった。本年は社外研修に対し、意欲的に参加していき職員一人一人の知識・技術向上が図れるよう努力していきたい。

③ 介護予防・日常生活支援総合事業の取り組み

- ・総合事業は平成31年3月時点で数名利用されており、継続して利用して頂いている。総合事業の方が要介護になっている事が増えてきているが、現在も総合事業の方の利用があり継続してご利用して頂けるよう魅力のある事業を展開していく。

④ その他（経年劣化に伴う補修・備品購入）

- ・現存している備品等を大切に使用していき、利用者が過ごしやすい環境作りを継続して行っていく。

平成30年度 善興園通所介護事業報告書

平成31年3月31日現在

(1) 施設概要 [介護保険事業所番号4070600046]

実施場所	北九州市八幡東区前田三丁目8-15
入所定員	30名

(2) 職員状況

(人員)

職 種	施設長	事務員	生活 相談員	介護支 援専門 員	看護 職員	介護 職員	その他 の介護 職員	医師	栄養士	調理員	計
常勤定数	-	-	1	-	1	4	-	-	-	-	6
現 員	常 勤	(2)	1		1	3			(2)	(6)	5
	非常勤				1					(3)	1
	専兼別		兼	兼		兼	兼		兼	兼	

(3) 利用実績状況

● 一般型

(人員)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録者 人数	21	17	16	16	16	16	18	18	16	17	18	18	207
延べ 利用者数	介護	113	87	91	85	91	85	115	134	112	153	152	1383
	予防	56	70	53	65	69	62	48	49	46	38	39	636
前年比	-43	-84	-61	-48	-84	-99	-67	-34	-51	-24	21	14	-560
一日の 平均	7	5.8	5.7	5.8	5.9	5.9	6	7	6	7	8	7.9	6.5
前年比	-1.5	-3.1	-2.2	-1.8	-3.1	-3.5	-2.8	-1.3	-2	-0.9	0.9	0.8	-1.7

(4) 年齢構成

(人員)

	～64	65～ 69	70～ 74	75～ 79	80～ 84	85～ 89	90～ 94	95～ 99	100～	平均年齢
男	0	1	0	0	3	2	2	0	0	83.6
女	0	0	0	1	1	4	6	1	0	88.9
計	0	1	0	1	4	6	8	1	0	86.9

(5) 介護度構成

(人員)

	支援1	支援2		介護1	介護2	介護3	介護4	介護5		計
平成29年度	0	8		8	6	4	0	2		28
平成30年度	0	4		5	6	3	2	1		21

(6) 居宅介護支援事業所別利用者数

	事業所名称	事業所数	割合 (%)
1	善興会ケアプランセンター・ゴクラク	13 名	60.8 %
2	まごころの手	4 名	25.0 %
3	ふらて会	1 名	3.5 %
4	アップルハート	1 名	3.5 %
5	原内科	2 名	7.2 %
	合 計	21 名	100 %

(7) アクティビティサービス

クラブ活動	誕生会	おやつ作り	毎月 1 回
	民謡慰問	カレンダー作り	
	小物づくり	書道・水彩画	
	神原クリニック リハビリ	ストレッチ体操	毎週 1 回
屋外活動	買い物	外出レク	毎週 1 回

(8) ボランティア・慰問等

グループ名／一般	人 員	累計回数
藤の会	5 名	月 1 回
アロマエステ	2 名	月 2 回

(9) 行 事

開催月	行 事	内 容	参加者
4月	外出レク	お花見散策（中央公園）	6 名
	脳トレ	カラオケ機器使用しコグニ体操を行う	9 名
5月	創立記念寿司会	かつおの解体ショー・寿司・サンドイッチを頂く	8 名
	運動レク	4階にて初夏の運動会開催	8 名
6月	買い物レク	ハローデイ本城店にて買い物	6 名
	外出レク	高塔山、あじさい見学	5 名
7月	ハーモニカ慰問	ボランティア田中様のハーモニカに合わせ歌う	5 名
	七夕行事	七夕飾りつけ・短冊に願い事を書く	11 名
	うなぎ屋外食	ホーム合同昼食会	7 名
8月	外出・買い物レク	中間垣生公園にて公園散策と買い物行う	5 名
	盆踊り	初盆供養、盆踊り 4 階ホールにて開催	9 名
	作品展示物制作	貼り絵、折り紙を使用し折り鶴制作	7 名
9月	外出レク	若松恵比寿神社にてご長寿祈願	6 名
	年長者作品展見学	八幡東区社会福祉協議会センターにて展示物見学	10 名
	コーラス	ボランティア佐藤様の歌指導受け合唱	7 名

10月	民謡慰問	ボランティア藤の会様による民謡を聴く	7 名
	音楽・歌謡体操	カラオケ機器使用し歌唱や体操実施	9 名
	屋外食	花の王善興園にて秋刀魚の会食会	9 名
11月	外出レク	芦屋町にて砂像展見学	6 名
	おやつ作り	職員と共にパンケーキ作り	6 名
	避難訓練	3階厨房にて火災を想定した避難訓練	8 名
12月	年末カラオケ大会	各自得意な曲を歌いデイサービス版紅白歌合戦	7 名
	忘年会レク	昼食にて寄せ鍋を食べる	11 名
	歌合戦	花の王善興園にて歌合戦	7 名
1月	書き初め・大人の塗り絵	今年の抱負を書にし1年の目標とする	10 名
	正月行事	人生ゲーム・かるた・すごろく	13 名
	外出レク	小倉八坂神社へ初詣	6 名
2月	外食レク	サイゼリア戸畑店にて外食活動	6 名
	小物づくり	バレンタインの小物作り	5 名
	御法話	花の王善興園にて開催	6 名
3月	ひな祭り、お茶会	4階にて茶話会開催	13 名
	外出レク	飯塚市の伊藤伝衛門邸・嘉穂劇場にて雛見学	7 名
	脳トレ	歴史・地図記号・漢字の問題を解く	14 名

(10) 職員研修（施設内）

開催月	研修名	内容	参加者
4月	非常災害時について	非常災害時の知識・技術の向上を図る	5 名
5月	感染症の症状と予防について	感染症の種類、症状、感染の予防を学ぶ	5 名
6月	倫理について	介護職としての倫理について学ぶ	5 名
7月	食中毒の症状と予防について	食中毒の感染経路、予防法を学ぶ	6 名
8月	法令遵守について	介護保険法の法令周知、介護報酬等を学ぶ	3 名
9月	介護予防について	事業所の役割、認知症の予防やその支援を学ぶ	5 名
10月	身体拘束廃止、高齢者虐待防止	実態の把握、廃止への取り組みを学ぶ	6 名
11月	プライバシーの保護について	利用者の個人情報保護について	6 名
12月	感染症の症状と予防について	感染症の予防、発生時の対応を学ぶ	6 名
1月	利用者の事故と緊急時の対応	事故事例検討、リスクマネジメントを学ぶ	5 名
2月	認知症の症状とケアについて	認知症の予防やその支援を学ぶ	4 名
3月	事故の発生予防、再発防止	利用中の事故発生予防、再発防止を学ぶ	5 名

平成 30 年度 事業報告

善興会ケアプランセンター・ゴクラク

1、 総括

地域包括ケアシステムの実践にて、誰もが住み慣れた地域で安心して生活が続けられる取り組みを目指しており、当ケアプランセンターもその役割の一つとして日々介護相談への対応を行ってまいりました。

近年におきましては、様々な生活問題が生じる中で、特に家庭事情により独居生活や老老介護を余儀なくされ、自分たちだけでは解決できず生活困窮に陥っているケースも多く顕在しており、早期に発見対応ができる支援体制を整えていく事が重要であると再認識した 1 年でもありました。そうした中、法人内外の各職種との連携対応にて介護問題への対応が図れ、ご利用者から「助かりました。」と感謝の一声を頂く事もあり、居宅介護支援事業所の対応として成長できていると思う場面もありました。

今後におきましても研鑽を続け、少しでも多くの介護に困っている方々の一助を担える様に努力してまいりたいと考えております。

2、 取り組み結果報告

(1) ケアマネジメントの質の向上

① 公的研修への参加や週 1 回ケアマネ会議の開催にて、i 現に抱える処遇困難ケースについての具体的な処遇方針 ii 過去に取り扱ったケースについての問題点及びその改善方策 iii 地域における事業者や活用できる社会資源の状況 iv 保健医療及び福祉に関する諸制度やケアマネジメントに関する技術の習得及び介護保険改正などのテーマを学びました。

② 法人外居宅介護支援事業所との合同研修会の開催（8 法人共同研修会）として、地域包括支援センター八幡西 2 エリア内の事業所と研修企画会議を実施。平成 30 年度は事例検討会をテーマに第 1 回（H30、10/18）第 2 回（H31、1/17）に亘り研修会を開催しました。

平成 30 年 10 月 18 日は当ケアプランセンター（平田）が【認知症】～被害妄想があり、サービス利用を拒否する母親の介護をいつまで在宅で支えていけばよいか悩んでいる家族支援について～というテーマにて事例発表を行い、地域のケアマネジャーの皆さまと共に検討しました。

③ 今年度は福岡県介護支援専門員実務研修実習の受け入れはございませんでした。

3、法人外居宅介護支援事業所との合同研修会について

当事業所は特定事業所加算算定に伴い、他法人が運営する居宅介護支援事業所への支援を行い、地域のケアマネジメント機能を向上させる事を目的とし、事例検討会・研修会等の実施を行います。

尚、共同にて事例検討会、研修会の運営にあたっては八幡西区地域包括支援センター八幡西2（主任 CM）と同地域エリアの他法人の居宅介護支援事業所と計画・企画を実施します。

（1）研修の趣旨

介護保険の理念や目的を踏まえ、要介護者等が在宅生活で安心・安全で自立支援・重度化防止から住み慣れた地域で暮らしていける様に資する質の高い介護支援専門員としてのスキル向上を目指します。

（2）共同開催法人名（八幡西2主任介護支援専門員企画委員）

- ①医療法人桜クリニック：桜ケアプランセンターさくら
- ②医療法人社団 翠会：サポート八幡介護センター
- ③株式会社 エルダーサービス：折尾ケアプランセンター
- ④特定医療法人東筑会：東筑病院ケアプランセンター
- ⑤合同会社 ゆめ：ケアプランセンターゆめ
- ⑥社会福祉法人北九州福祉会：サングリーンケアプランセンター
- ⑦北九州市八幡西区役所：地域包括支援センター八幡西2
- ⑧社会福祉法人善興会：善興会ケアプランセンター・ゴクラク

（3）事例検討会の様子



【平成 30 年度研修報告】

開催日	研修名	主催	内容	参加者数
4 月 10 日	法人外研修企画会議	主任 CM ケアマネ 研修企画委員会	平成 30 年度地域法人外居宅介護支援協働事例検討会開催企画・計画	1 名
6 月 14 日	居宅介護支援事業所 連絡会	地域包括支援センター八幡西 2	事例検討会 「反社会的行動がみられる利用者の在宅生活の継続について」	3 名
7 月 11 日	八幡西区ケアマネジメント研修会	八幡西区統括支援センター	①保健師ミニ講座「糖尿病」 ②「北九州市の方向性」自立支援にむけたケアマネジメント ③ケアプランチェックについて	3 名
9 月 14 日	法人外研修企画会議	主任 CM ケアマネ 研修企画委員会	事例提供内容の方確認	1 名
10 月 18 日	共同事例検討会	主任 CM ケアマネ 研修企画委員会	事例検討会 「被害妄想があり、サービス利用を拒否する母親の介護をいつまで在宅で支えていけばよいか悩んでいる家族支援について」	3 名
11 月 7 日	見学	株式会社シーディーアイ	ケアデザイン人工知能「CDI Platform MAIA」の操作体験会	1 名
11 月 27 日	八幡西区ケアマネジメント研修会	八幡西区統括支援センター	①保健師ミニ講座「糖尿病」 ②スーパージョンについて	2 名
12 月 19 日	北九州医療・介護連携プロジェクト会議	北九州市保健福祉局医療課	①医療・介護連携に関する調査結果と現状調査説明会	1 名
1 月 17 日	共同事例検討会	主任 CM ケアマネ 研修企画委員会	事例検討会 「キーパソン不在の居宅介護支援について」	3 名
2 月 20 日	八幡西区ケアマネジメント研修会	八幡西区統括支援センター	①保健師ミニ講座「糖尿病」 ②事例検討会	2 名

平成30年度 善興会ケアフ® ランセンター・ゴ`クラ 事業報告書

平成31年 3月31日現在

事業概要

〔1〕

管 理 者	介護支援専門員
平田武士	3

〔2〕 (イ) 要介護度実利用者 ※上段・・・予防給付 下段・・・介護給付 (人員)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
要支援1	13	12	11	11	11	12	13
要支援2	32	32	31	32	32	31	29
小 計	45	44	42	43	43	43	42
要介護1	29	30	32	34	35	33	36
要介護2	28	24	26	26	27	25	23
要介護3	9	9	9	9	9	7	6
要介護4	4	5	5	4	5	5	7
要介護5	5	7	7	6	6	5	6
小 計	75	75	79	79	82	75	78
合 計	120	119	121	122	125	118	120
区 分	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	
要支援1	12	12	12	10	9	11.5	
要支援2	28	27	22	22	22	28.3	
小 計	40	39	34	32	31	39.8	
要介護1	32	32	34	33	33	32.8	
要介護2	26	28	30	29	31	26.9	
要介護3	8	9	9	11	10	8.8	
要介護4	6	6	6	7	6	5.5	
要介護5	5	5	5	4	5	5.5	
小 計	77	80	84	84	85	79.4	
合 計	117	119	118	116	116	119.3	

〔3〕 居宅（予防・介護）サービス計画作成件数 (平成31年3月31日) (人員)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
予防給付	45	44	42	43	43	43	42	40	39	34	32	31	478	39.8
介護給付	75	75	79	79	82	75	78	77	80	84	84	85	953	79.4
計	120	119	121	122	125	118	120	117	119	118	116	116	1431	119.3

居宅（予防・介護）サービス計画作成件数 (平成30年3月31日) (人員)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
予防給付	38	40	40	41	41	44	46	43	42	47	35	35	492	41.0
介護給付	67	68	67	69	73	73	72	70	67	67	69	68	830	69.2
計	105	108	107	110	114	117	118	113	109	114	104	103	1322	110.2

〔４〕利用者年齢別内訳（平成31年3月）

（人員）

年齢	～65		66～70		71～75		76～80		81～85		86～90		91～		合計
性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
計	3	0	1	2	2	5	5	14	13	16	13	19	5	18	116
合計	3		3		7		19		29		32		23		

〔５〕居宅支援業務件

（人員）

業務内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
モニタリング*	120	119	121	122	125	118	120	117	119	118	116	116	1431
訪問サービス相談	5	6	4	4	5	7	8	5	2	2	5	6	59
短期入所相談	7	8	11	3	6	8	8	4	6	9	3	4	77
通所サービス相談	5	7	3	12	4	2	8	7	9	9	10	5	81
福祉用具相談	7	9	8	8	7	6	10	9	7	4	6	7	88
住宅改修相談	3	2	1	1	2	2	3	2	2	2	2	2	24
担当者会議	14	12	16	15	11	9	12	12	11	14	15	13	154
申請業務	51	54	65	49	59	54	56	48	57	58	61	65	677
福祉サービス申込	2	0	1	3	2	2	2	4	5	2	1	0	24
病状確認	9	8	13	11	10	15	9	8	8	9	7	14	121
入所相談	3	4	4	2	9	5	4	5	8	4	3	5	56
新規相談	5	4	4	7	4	2	7	4	3	4	2	7	53
訪問調査	8	9	9	10	5	11	8	9	6	7	9	8	99
その他	60	76	89	56	66	75	89	92	49	58	43	55	808
合 計	299	318	349	303	315	316	344	326	292	300	283	307	3752

〔６〕地区別利用者状況（平成31年3月）

地域名	人数	比率	地域名	人数	比率	地域名	人数	比率
八幡西区			八幡西区			八幡西区		
永犬丸地区	22	19.0%	的場	1	0.9%	泉ヶ浦	1	0.9%
鷹の巣	3	2.0%	塔野	2	1.8%	的場	1	0.9%
筒井町	1	0.9%	紅梅	1	0.9%	美吉野	1	0.9%
日吉台	3	2.7%	茶売	1	0.9%			
町上津役	3	2.7%	鷹見台	1	0.9%			
春日台	1	0.9%	三ヶ森	3	2.7%	八幡東区		
藤田	2	1.8%	若葉	2	1.8%	前田・祇園地区	5	4.0%
本城	1	0.9%	木屋瀬	1	0.9%	大宮	2	1.8%
下上津役町	2	1.8%	熊西	1	0.9%	帆柱	1	0.9%
大膳	1	0.9%	高江	1	0.9%	桃園	1	0.9%
清納	3	2.7%	美原	3	2.7%	竹下/荒生田	2	1.8%
松寿山	3	2.7%	陣山	1	0.9%			
楠橋	3	2.7%	則松	5	4.0%			
吉祥寺	1	0.9%	熊手	2	1.8%	その他		
岸の浦	2	1.8%	鳴水	2	1.8%	戸畑/小倉北区	6	4.8%
上香月	2	1.8%	上の原	5	4.0%	中間市	3	2.7%
折尾地区	7	6.0%	岡田	1	0.9%			

平成30年度 事業報告

障害者支援施設 北郷荘
グループホーム 杉の湯荘
相談サポートセンター 北郷の里

1 総括

平成30年度は、障害福祉サービス等報酬改定（改定率+0.47%）や障害者総合支援法改正等、障害福祉を取り巻く制度・施策の大きな転換期となり、北郷荘としましては、各事業所の運営に係る改定内容を的確に把握しながら、利用者へのサービスに対応してきました。

また、「我が事・丸ごと」の地域共生社会の仕組みづくりへも積極的に参画し、行政・地域・関係機関とともに地域の実情や利用者のニーズ等をしっかりと把握した上で、社会福祉事業の一翼を担ってきました。

一方で昨今、利用者の権利擁護・虐待防止に向けた取組が一層求められている中、北郷荘では、利用者への虐待「疑い」の通報と生活支援員による医療行為により、平成30年11月下旬から平成31年1月下旬の間、宮崎県障がい福祉課と日南市福祉課による現地調査・実地指導が実地されました。厳格な審査の結果、虐待認定はなかったものの、医療行為については、行政処分（新規受け入れ3ヶ月停止）が示されることとなり、社会及び法人に対して多大なるご迷惑をかけることとなりました。

このような状況をふまえ、今後、北郷荘では今一度福祉の原点に立ち返り、ケアの根本としての権利擁護を徹底し、「適切なケア」を確保・充実させていくために、より一層の取組みを進めていきます。

2 主な取組結果報告

障害者支援施設 北郷荘

① 利用者の重度化・高齢化への対応について

今年度も喀痰吸引等研修における生活支援員の受講を2名行いました。

しかしながら、宮崎県への事業者・研修修了者未登録の状況の中で、生活支援員が胃ろうや痰の吸引等の医療行為を行っていました。

そのため、宮崎県障がい福祉課の実地指導後、直ちに業務を見直すとともに、宮崎県への事業者・研修修了者の登録申請を進め、年度末には登録を終えることができました。（※平成30年度末 研修修了登録者：5名）

また、日南市消防署の指導による救急蘇生法（AED含む）も行いました。

② 地域生活支援拠点等の整備、社会貢献への取り組みについて

少子高齢化、人口減少社会を背景とした社会・経済の存続が危惧される中、既存の障害福祉サービスの在り方を大きく見直そうという動きが、宮崎県及び日南市でも加速しています。

その具体策として、国（厚生労働省）が推進する「地域共生社会」です。障害者支援施設としては、入所支援としての役割をはじめ、地域生活支援拠点として中核的な役割を担うことが期待されている中、各協議会へ積極的に参画し、様々な課題に取り組んだ一年となりました。

（１）日南市障害者施策推進協議会（年１回開催）

- 〔内 容〕 ・ 第５期日南市障がい福祉計画について
- ・ 第１期日南市障がい児福祉計画について

（２）日南市地域自立支援協議会（年７回開催）

- 〔内 容〕 ・ 地域生活支援拠点等の整備について
- ・ 支援事例共有会（４事例）等

また、宮崎県社協が実施する「みやざき安心セーフティネット事業」をはじめ、「フードバンク事業」等、日南市福祉施設連絡協議会のもと、日南市社協と日南市内の社会福祉法人が協働で取り組む地域貢献活動にも参加してきました。

（１）生活困窮者等に対する相談支援事業

（みやざき安心セーフティネット事業）

- ・ 相談受付、支援対象者数：１名（３６歳／女性・日南市在住）

（２）社会福祉法人協働型地域貢献モデル事業

（にちなんフードバンク事業）

- ・ 相談受付、支援対象者数：１名（７６歳／男性・北郷町在住）

（３）福祉・介護セミナー等講師派遣事業

（社協と協働して実施する事業）

- ・ 転倒防止教室 平成 30 年 10 月 3 日（水）14:00～15:30

講師：北郷荘職員 理学療法士 須志田 勉

（４）緊急生活資金給付事業

（社協と協働して実施する事業）

- ・ 該当事例なし

（５）「日南市福祉のまちづくり応援フェスティバル 2019」の開催

- ・ 実行委員として、会議をはじめ当日を含めた準備や運営のサポート等を行いました。当日は、北郷荘の利用者による歌や演奏が披露され、日頃の音楽療法の時間に取り組まれた成果を発揮されていました。

グループホーム 杉の湯荘

① 稼働率及び就労支援について

地域での生活の場としてのグループホームの重要性は変わらない中、新規入居希望者の獲得に苦慮したことで、安定した運営には至りませんでした。

また、利用者の就労を目標の一つとして支援していく中で、高齢・重度化となってきたことへの対処も課題としてあがった一年となりました。

(※就労継続支援 B 型事業所への利用者数：7 名)

② 余暇活動の支援（個別・集団外出支援、地域行事への参加等）

本体施設の北郷荘同様、杉の湯荘でも継続的な取り組みとして、利用者一人ひとりの自己決定を尊重すべく、家族へのアプローチ（帰省）をはじめ、個別での外出（買い物、食事、卓球大会等）やフラワーフェスタ、日南市福祉のまちづくり応援フェスティバル 2018 等への集団外出支援に参加し、安心感のあるホームの環境づくりにも努めてきました。

③ 社会貢献活動の推進について

上記の福祉・介護セミナー等講師派遣事業において、同日、参加された地域住民の方に対して、施設見学・説明を実施しました。参加者の多くは当時、杉の湯荘の温泉につかりに来られた方であり、今では北郷荘の障害者の生活の場へと様変わりしていることに驚かれていました。

相談サポートセンター 北郷の里

① モニタリング実施期間について

今年度の計画相談業務に関しては、95 名となっており、うち在宅生活者が 2 名、病院での長期療養者と他施設入所者が各 1 名、その他の方については、北郷荘、杉の湯荘の利用者となっています。平成 30 年度の法改正により、従来、年 1 回のモニタリング報告書の作成であったのが、支援の必要性の観点から年 2 回最低限必要となり、適切な処理に努めてきました。

② 地域生活支援拠点等の整備への取り組みについて

本体施設の北郷荘同様、北郷の里でも日南市地域自立支援協議会に参画し、今年度は「そうだん部会」の副部長を務めてきました。

その中で、障がい者（児）やその家族が抱える様々なニーズに対して、適切な相談支援ができるよう、各関係機関と連携・協働を図りながら、顔の見える関係性を築き上げ、専門職の知識や技術を活用して取り組んできました。

平成30年度 障害者支援施設 北郷荘 事業報告書

平成31年3月31日現在

(1) 施設概要

所在地	宮崎県日南市北郷町大藤甲3655番地
敷地面積	16,833.28㎡
建物面積	5,873.37㎡・(679.56㎡)
建物構造	鉄筋コンクリート造3階建・(鉄骨造2階建)
入所定員	80名(ショート5名)

(2) 職員状況

職 種	施設長	事務員	支援相談員	サービス管理責任者	看護職員	介護職員	理学療法士	その他職員	医師	栄養士	調理員	計
常勤定数	1	—	—	2	1	31	—	—	1	1	—	37
現員	常 勤	1	3	1	2	1	30	2	3	1	7	51
	非常勤				1			2	1	1	1	6
	専兼別	兼	専	兼	兼	兼	専	専	専	兼	専	専

(3) 特殊な疾病の状況

疾病名	脳血管障害	脳性麻痺	視力聴力障害	頭部損傷	筋ジストロフィー	脳炎後遺症	多発性硬化症	リウマチ性疾患	脊髄小脳変性症	頸髄損傷	その他	合計
男	19	9	1	1	0	1	0	0	1	1	14	47
女	8	5	0	2	0	2	0	2	0	0	12	31
小計	27	14	1	3	0	3	0	2	1	1	26	78

(4) リスクマネジメント(事故等の状況)

	転倒	滑落	切創・剥離	誤嚥	誤薬等	危険行為・器物破損等
男	30	4	2	0	0	0
女	9	0	9	1	1	0
計	39	4	11	1	1	0

(5) 職員研修(施設外)

開催月	研修名	内容	参加者
4月	介護福祉士養成実習指導者講習	実習指導の理論と実際、スーパービジョン	2名
	MSR県南ブロック会議(研修会)	各市町村自立支援協議会の働きについて	1名
5月	県集団指導研修	平成30年度指導監査及び留意事項等	3名
	福祉の基礎知識習得研修	福祉に関する基礎知識の習得	2名

	福祉有償運送運転従事者養成講習	福祉車両運転技術取得	1名
	職場研修企画者養成研修	職場研修の推進について	1名
	相談支援事業年次総会・研修会	これからの障がい福祉の動向	1名
6月	問題解決能力スキルアップ研修	問題解決能力向上について	2名
7月	キャリアパス中堅職員コース	メンバーシップ・リーダーシップ等	2名
	キャリアパスチームリーダーコース	チーム活動の活性化の技術習得	2名
	自立支援協議会合同部会研修会	各事業所間での交流、自立協の活動内容等	3名
	施設長実学講習	労務管理と人材マネジメントについて	2名
	レジオネラ属菌汚染防止対策講習	関係法令、公衆浴場等レジオネラ症対策	2名
8月	OJTスキル実践研修	OJTの実践・意識啓発	2名
	キャリアパス中堅職員コース	中堅職員としてのキャリアデザインと自己管理	2名
	キャリアパスチームリーダーコース	チームリーダーとしての能力開発等	2名
	喀痰吸引等研修	介護職員による喀痰吸引及び経管栄養の取り扱い	2名
9月	九州身体障害者支援施設研究大会	各分科会での事例発表及び検討会（北郷荘発表）	5名
	県障協職員研修	虐待防止法・高次脳機能障害について	6名
	MSR県南ブロック研修	野中式事例検討会	1名
	発達障がい研修	発達障がいの基礎知識とその支援方法	1名
10月	管理栄養士・栄養士研修会	糖尿病発症、重度化予防における基礎知識	2名
	障害者虐待防止権利擁護研修	虐待防止に関する取り組みについて	3名
	自立支援協議会合同部会研修会	各部会困難事例に関する取り組み	3名
	福祉有償運送運転従事者養成講習	福祉車両運転に関する講義	3名
	サービス提供職員研修	職員定着、サービス向上等について	2名
11月	相談支援従事者現任研修	相談支援の現状・その課題等	3名
	虐待防止管理者研修	虐待防止の取り組み等について	1名
	県障協職員研修	福祉機器の活用・介護ロボットについて	5名
12月	虐待防止従事者研修	虐待防止の取り組み等について	2名
	九州障がい者相談支援事業合同研修会	相談支援の現状・今後を見据えて	2名
1月	MSR地区別学習会	相談支援専門員としての心構え等	2名
2月	平成30年度自衛消防隊員研修	消防隊員の役割等	4名
	九州身体障害者支援施設研究大会	人材育成・確保について	5名
	MSR県南ブロック研修会	コミュニケーションスキルについて	2名

職員研修（施設内）

開催月	研修名	内容	参加者
4月	主任勉強会	人権の尊重・権利擁護について	10名
	2・3年生勉強会	人権の尊重・権利擁護について	6名
	職員勉強会	人権の尊重・権利擁護について	27名
5月	主任勉強会	施設における虐待防止について	7名
	2・3年生勉強会	施設における虐待防止について	6名
	職員勉強会	施設における虐待防止について	25名

6月	主任勉強会	地域との関係の継続について	8名
	2・3年生勉強会	平成29年度事業計画について	9名
	職員勉強会	平成29年度事業計画について	27名
	救急蘇生講習会	救急蘇生法についての実技	60名
7月	主任勉強会	施設における防犯管理について	7名
	2・3年生勉強会	施設における防犯管理について	9名
	職員勉強会	施設における防犯管理について	25名
8月	主任勉強会	地域における公益的な取り組みについて	8名
	2・3年生勉強会	地域における公益的な取り組みについて	8名
	職員勉強会	地域における公益的な取り組みについて	30名
9月	主任勉強会	生活困窮者自立支援制度について	8名
	2・3年生勉強会	生活困窮者自立支援制度について	7名
	職員勉強会	生活困窮者自立支援制度について	28名
10月	主任勉強会	福祉制度の動向について	7名
	2・3年生勉強会	福祉制度の動向について	5名
	職員勉強会	福祉制度の動向について	15名
11月	主任勉強会	虐待防止について	9名
	2・3年生勉強会	虐待防止について	6名
	職員勉強会	虐待防止について	26名
2月	職員勉強会	虐待防止伝達研修	42名

(6) アクティビティサービス

クラブ活動他	黒木 房子	絵画クラブ	毎月4回
	井戸川 房子	書道クラブ	毎月4回
	中尾 クニ子	車椅子ダンス	毎月4回
	松 勝美	音楽療法	毎月4回

(7) ボランティア

グループ名／一般	人 員	累計回数
書道クラブ	145 名	45 回
絵画クラブ	40 名	40 回
車椅子ダンス	36 名	36 回
音楽療法	23 名	23 回
学校関係	43 名	3 回

(8) 行 事

開催月	行事	内容	参加者
4月	灌仏会	お釈迦様の誕生を祝う会	43 名
	花見会	桜を見ながら食事し季節を感じる	13 名

	外出支援	フラワーフェスタ(宮崎市)	28 名
5月	寿司会・演芸会	新鮮な寿司を食べ、歌等の演芸を楽しむ	140 名
	外出支援	道の駅酒谷散策	5 名
6月	外出支援	宮崎市内にて買い物、食事	6 名
	外出支援	日南市内にてドライブ	5 名
	合同環境整備・昼食会	家族協力の下、室内、庭園等の環境整備を実施	36 名
7月	うなぎ会	季節に合わせて食事を楽しむ	98 名
	そうめん流し	初夏の季節感を味わいながら食事する	42 名
8月	盆踊り	祭りの雰囲気家族と共に楽しむ	172 名
9月	外出支援	都城市にてお笑いライブ鑑賞、買い物	6 名
	合同昼食会	バイキング形式で昼食を皆で楽しむ	98 名
10月	外出支援	宮崎市内にて買い物、食事	3 名
	外出支援	宮崎市内にて買い物、食事	3 名
	さんま会	季節に合わせて食事を楽しむ	82 名
11月	外出支援	日南市内にてドライブ	6 名
	外出支援	宮崎市内にて買い物、食事	6 名
12月	クリスマス会	各部署よりの出し物	93 名
	外出支援	日南市内にてドライブ	4 名
	外出支援	日南市内にて買い物、食事	4 名
	餅つき	年始に向けての餅をつき食する	34 名
1月	初詣	年始めにお詣りをする	12 名
	新春カラオケ大会	カラオケで交流を深める	65 名
2月	節分豆まき	地域スペースにて皆で厄払いする	49 名
3月	ふくし祭り	音楽療法での練習成果を演奏で披露する	9 名
	桃の節句お茶会	抹茶と和菓子を頂き、お祝いする	58 名

(9) 日中一時支援 (月曜日～金曜日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	116	112	147	130	141	136	134	121	116	122	141	132	1548

(1 0) 第三者サービス評価委員会の状況

開催日	内容
平成30年10月25日	施設職員を介さない第三者による相談会実施
平成31年3月11日	30年度苦情内容等の報告

(1 1) 短期入所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	41	41	55	19	17	58	15	11	10	17	9	11	304

平成30年度 ケアホーム・グループホーム杉の湯荘事業報告書

平成31年3月31日現在

(1) 施設概要

所在地	宮崎県日南市北郷町大藤甲2761番地
敷地面積	12,433.05㎡
建物面積	578,566㎡
建物構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建
入所定員	20名

(2) 職員状況

職 種	施設長	副施設長	事務員	支援相談員	サービス管理責任者	看護職員	介護職員	その他職員	医師	栄養士	調理員	計
常勤定数	1	—	—	—	1	—	3	5	—	—	—	11
現員	常 勤	1			1		3					5
	非常勤							6	1			7
	専兼別	兼			専		専	専	兼			

(3) 特殊な疾病の状況

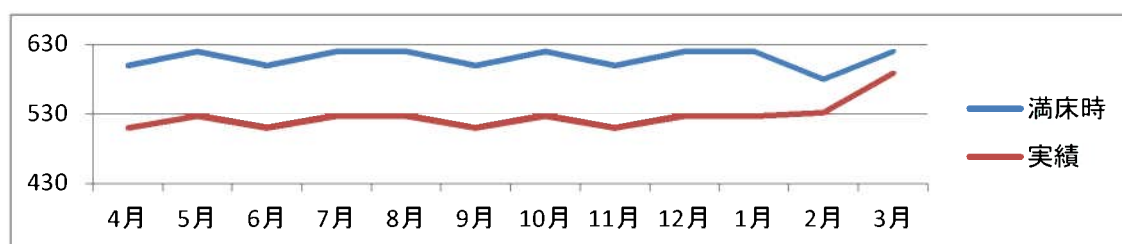
疾病名	脳血管障害	脳性麻痺	視力聴力障害	頭部損傷	筋ジストロフィー	脳炎後遺症	知的障害	ミトコンドリア	脊髄小脳変性症	アジソン病	その他	合計
男	5	0	4	0	0	0	1	0	0	0	6	16
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
小計	5	0	4	0	0	0	1	0	0	0	8	18

(4) リスクマネジメント（事故等の状況）

	転倒	滑落	切創・剥離	誤嚥	誤薬等	危険行為・器物破損等
男	3	0	1	0	0	0
女	1	0	0	0	0	0
計	4	0	1	0	0	0

(5) 入所施設の占床率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
満床	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	580	620	7320
実績	510	527	510	527	527	510	527	510	527	527	532	589	6323
占床率	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%	91.7%	95.0%	



入所施設(特養・身障) 日常生活動作(ADL)構成表

(平成31年3月31日現在)

● 入所・退所状況 (人員)

	入 所		合 計 (人)	退 所		合 計 (人)
	男性(人)	女性(人)		男性(人)	女性(人)	
花の王善興園	12	25	37	8	38	46
第三善興園	6	26	32	6	21	27
北 郷 荘	5	1	6	6	1	7
杉 の 湯	1	0	1	1	0	1

● 平均年齢 (満年齢)

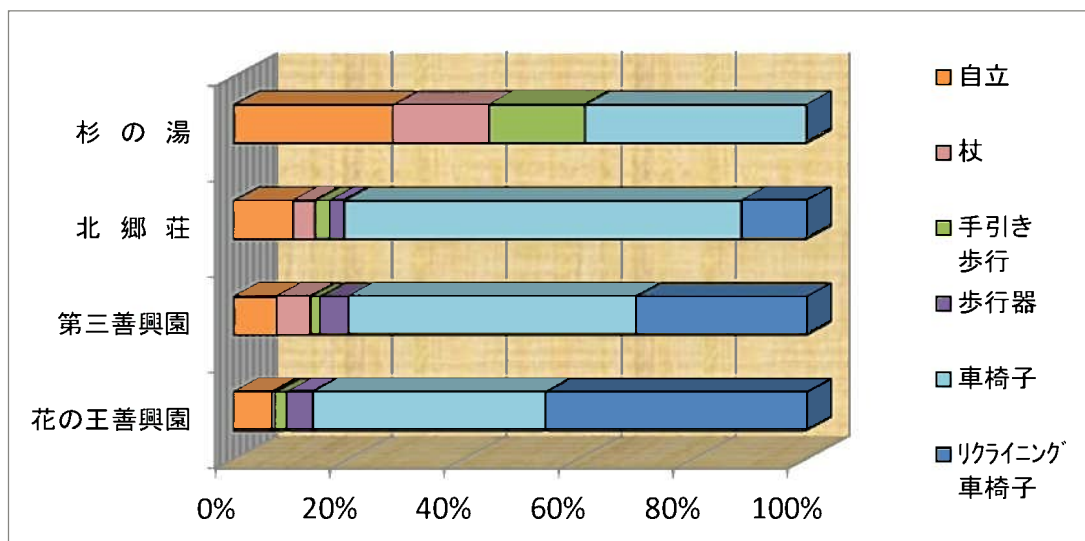
	男性(才)	女性(才)	平均(才)
花の王善興園	79.9	84.6	83.5
第三善興園	86.0	88.0	87.7
北 郷 荘	61.8	64.3	62.8
杉 の 湯	60.1	44.5	58.4

● 在園期間 (年数)

	男性(年)	女性(年)	平均(年)
花の王善興園	3.3	3.9	3.7
第三善興園	3.3	4.1	4.0
北 郷 荘	10	10.6	10.2
杉 の 湯	6.4	5.5	6.3

● ADL構成表 (人員)

移動手段							
	自立	杖	手引き 歩行	歩行器	車椅子	リクライニング 車椅子	計(人)
花の王善興園	10	1	3	7	61	69	151
第三善興園	9	7	2	6	60	36	120
北 郷 荘	8	3	2	2	54	9	78
杉 の 湯	5	3	3	0	7	0	18



● 要介護度構成表

前年度

(人員)

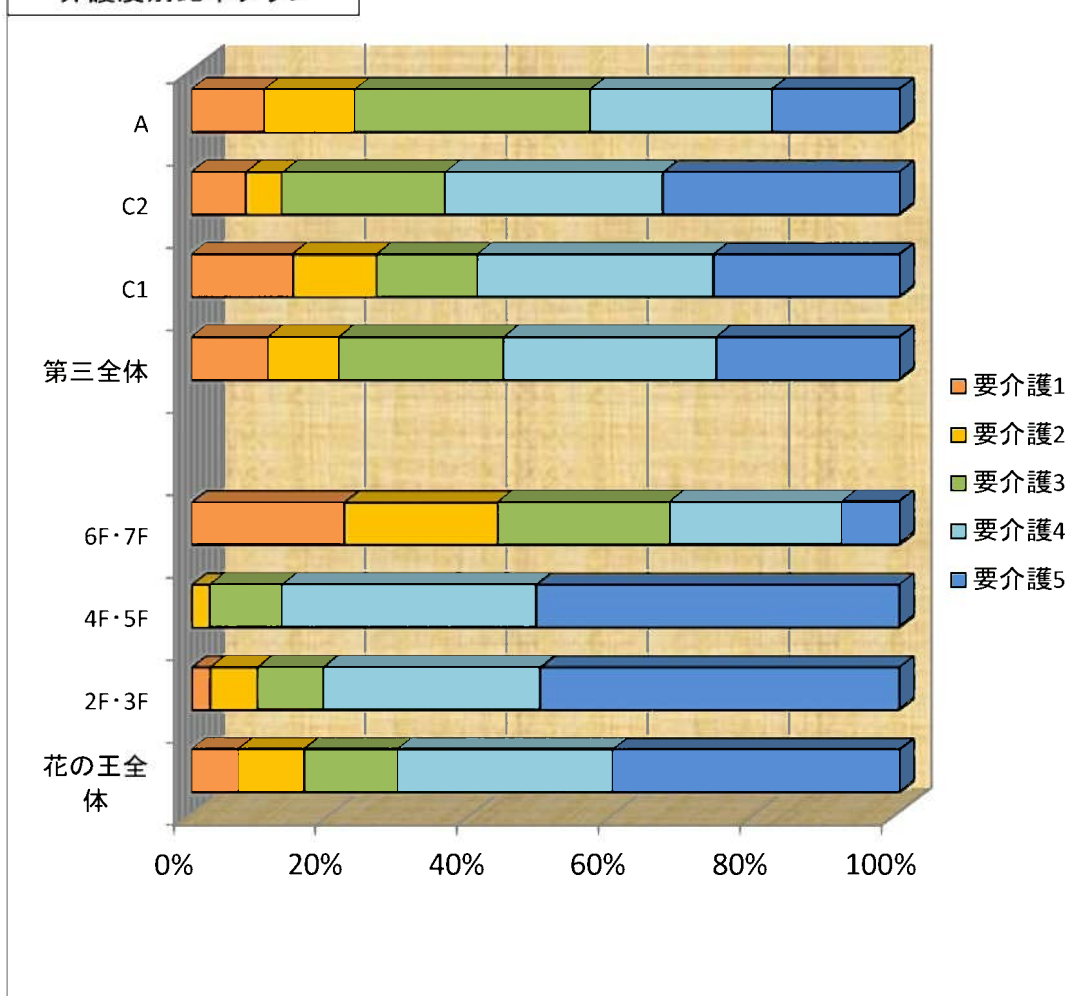
	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計(人)
花の王善興園	10	8	14	13	20	31	46	48	61	46	151
2F・3F	2	1	5	4	7	13	23	22	38	31	75
4F・5F	0	1	1	2	4	6	14	18	20	11	39
6F・7F	8	6	8	7	9	12	9	8	3	4	37
第三善興園	13	7	12	17	28	26	36	35	31	31	120
C1	6	3	5	7	6	7	14	11	11	12	42
C2	3	2	2	4	9	9	12	14	13	9	39
A	4	2	5	6	13	10	10	10	7	10	39

平均介護度(施設全体)

花の王善興園	3.8
--------	-----

第三善興園	3.5
-------	-----

介護度別比率グラフ



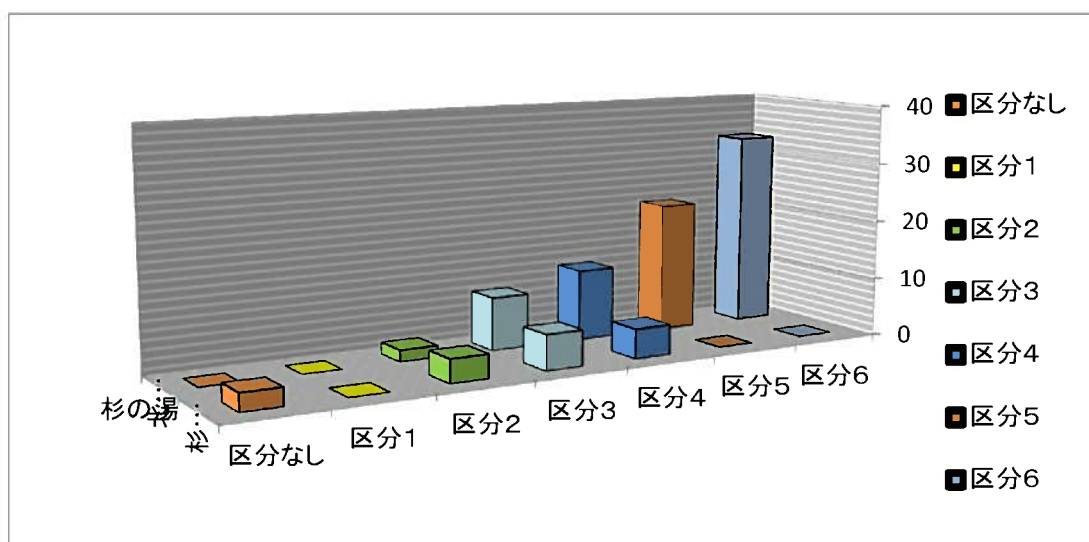
● 障害程度区分構成表

前年度

(人員)

	区分なし		区分1		区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計(人)
北郷荘	0	0	0	0	2	1	9	9	12	14	22	24	33	34	78
杉の湯	3	2	0	0	4	4	6	7	5	6	0	1	0	0	18

軽度 ← → 重度

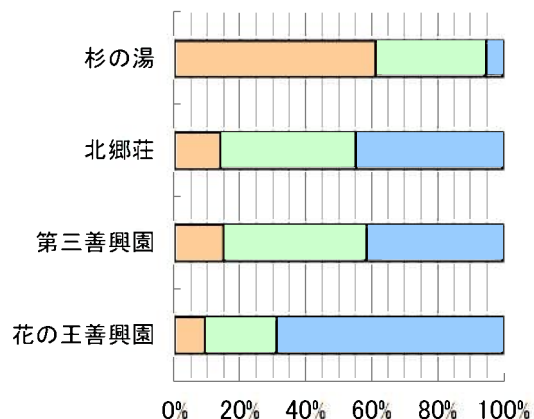
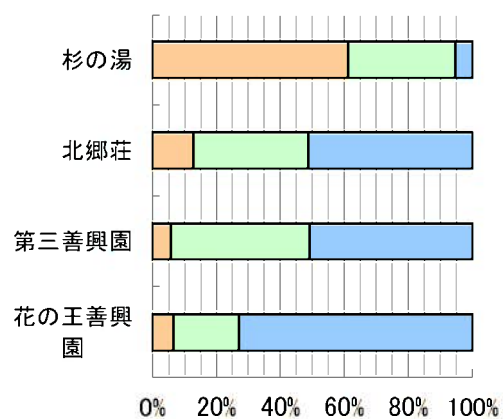


(人員)

入 浴				
	自立	一部 介助	全介助	計(人)
花の王善興園	10	31	110	151
第三善興園	7	52	61	120
北 郷 荘	10	28	40	78
杉 の 湯	11	6	1	18

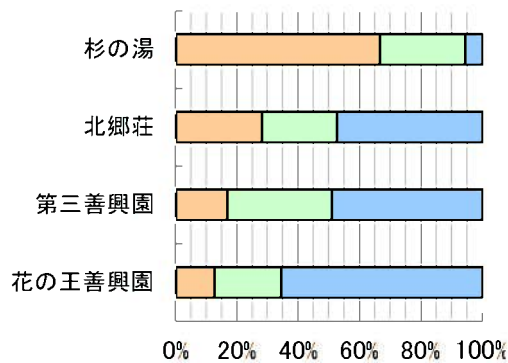
(人員)

着 脱				
	自立	一部 介助	全介助	計(人)
花の王善興園	14	33	104	151
第三善興園	18	52	50	120
北 郷 荘	11	32	35	78
杉 の 湯	11	6	1	18



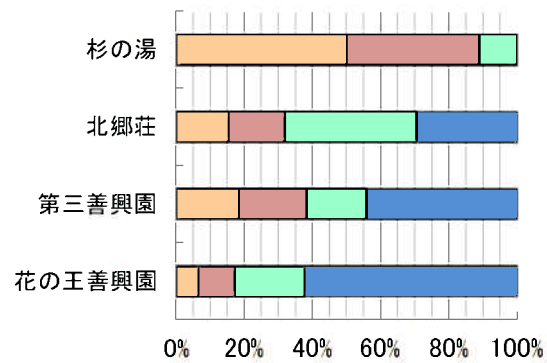
(人員)

排 泄				
	自立	一部 介助	全介助	計(人)
花の王善興園	19	33	99	151
第三善興園	20	41	59	120
北 郷 荘	22	19	37	78
杉 の 湯	12	5	1	18



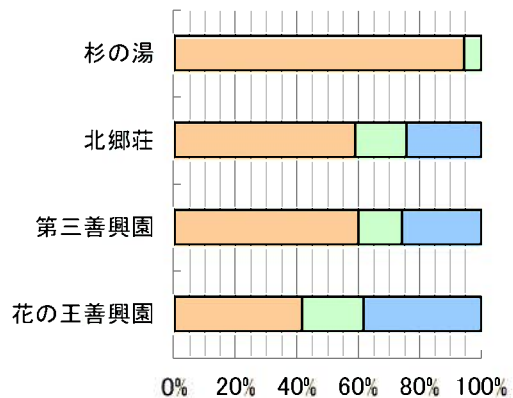
(人員)

移 動					
	自立		一部 介助	全介助	計(人)
	独歩	車 イス			
花の王善興園	10	16	31	94	151
第三善興園	22	24	21	53	120
北 郷 荘	12	13	30	23	78
杉 の 湯	9	7	2	0	18



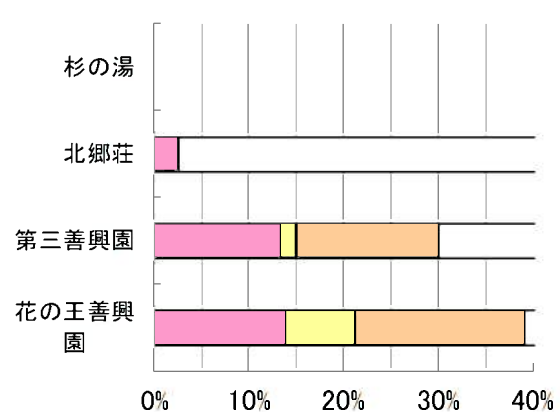
(人員)

食 事				
	自立	一部 介助	全介助	計(人)
花の王善興園	63	30	58	151
第三善興園	72	17	31	120
北 郷 荘	46	13	19	78
杉 の 湯	17	1	0	18



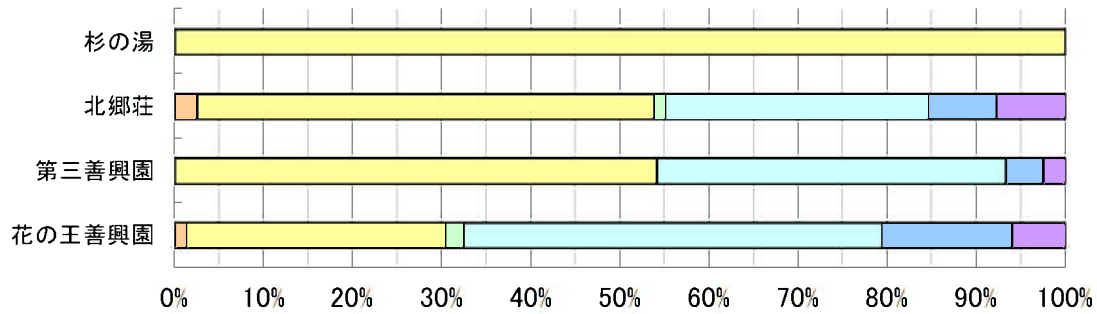
(人員)

治療食					
	糖尿	腎臓	胃腸	心臓	計 (人)
花の王善興園	21	11	0	27	59
第三善興園	16	2	0	18	36
北 郷 荘	2	0	0	0	2
杉 の 湯	0	0	0	0	0



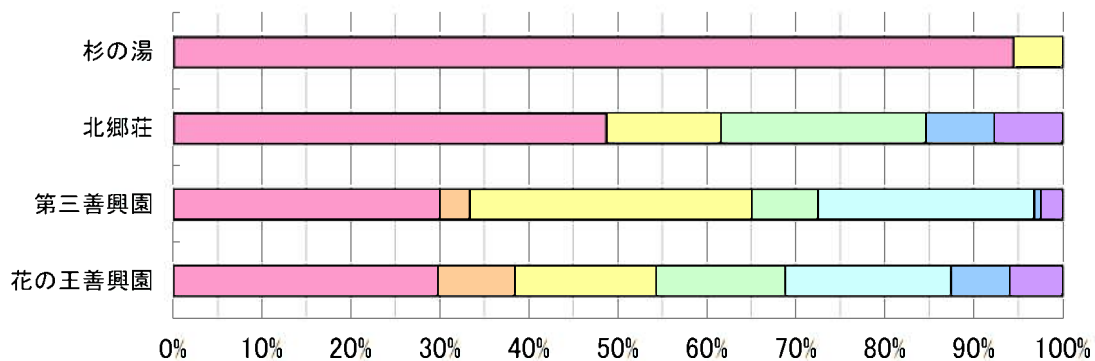
(人員)

主 食							
	パン	米飯	おにぎり	粥	ミキサー食	経管栄養	計(人)
花の王善興園	2	44	3	71	22	9	151
第三善興園	0	65	0	47	5	3	120
北 郷 荘	2	40	1	23	6	6	78
杉 の 湯	0	18	0	0	0	0	18



(人員)

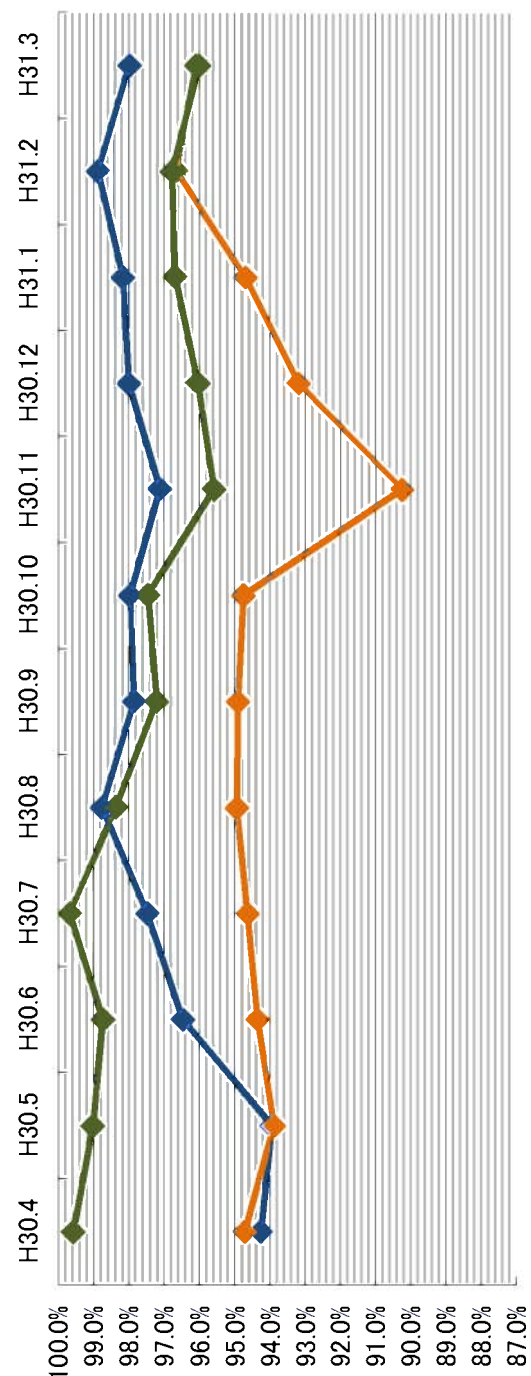
副 食								
	普通	半キザミ	キザミ	特キザミ	なめらか食	ミキサー食	経管栄養	計(人)
花の王善興園	45	13	24	22	28	10	9	151
第三善興園	36	4	38	9	29	1	3	120
北 郷 荘	38	0	10	18	0	6	6	78
杉 の 湯	17	0	1	0	0	0	0	18



平成30年度 入所3施設の占床率

(人員)

花の王善興園 満床(154名)	H30.4	H30.5	H30.6	H30.7	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3	延合計	月平均		29年度 月平均 占床率	28年度 月平均 占床率
	4620	4774	4620	4774	4774	4620	4774	4620	4774	4774	4312	4774		占床率	実員 / 定員		
実績	4355	4485	4457	4654	4715	4521	4677	4487	4679	4687	4264	4678	54659				
占床率	94.3%	93.9%	96.5%	97.5%	98.8%	97.9%	98.0%	97.1%	98.0%	98.2%	98.9%	98.0%		97.2%	149.8 / 154	94.1%	97.0%
第三善興園 満床(120名)	3600	3720	3600	3720	3720	3600	3720	3600	3720	3720	3360	3720	43800				
実績	3410	3493	3397	3521	3532	3417	3525	3249	3467	3523	3248	3575	41357				
占床率	94.7%	93.9%	94.4%	94.7%	94.9%	94.9%	94.8%	90.3%	93.2%	94.7%	96.7%	96.1%		94.4%	113.3 / 120	95.6%	95.5%
北郷荘 満床(80名)	2400	2480	2400	2511	2506	2400	2480	2400	2480	2480	2240	2480	29257				
実績	2390	2456	2370	2503	2465	2333	2417	2294	2382	2398	2168	2381	28557				
占床率	99.6%	99.0%	98.8%	99.7%	98.4%	97.2%	97.5%	95.6%	96.0%	96.7%	96.8%	96.0%		97.6%	78.1 / 80	96.2%	95.4%



平成30年度 水道光熱費

※ 各項目における左側は使用料金、右側は使用量です。

(円)		(円)		(円)		(円)		(円)		(円)	
水道	m³	重油	ℓ	灯油	ℓ	電気	kwh	ガス	m³	料金合計	
花の王善興園	4,956,794	8,208	0	0	0	9,981,679	550,524	6,073,905	34,671	21,012,378	
29年度	5,042,900	8,142	0	0	0	10,191,730	498,960	4,779,977	35,177	20,014,607	
30年度	86,106	-66	0	0	0	210,051	-51,564	-1,293,928	506	-997,771	
前年度対比											
善興園デイ	523,841	1,255	0	0	0	1,187,731	44,123	340,114	1,680	1,977,861	
29年度	459,056	1,126	0	0	0	920,869	33,958	312,521	1,530	1,692,446	
30年度	-64,785	-129	0	0	0	-266,862	-10,165	-27,593	-150	-285,415	
前年度対比											
第三善興園	8,878,757	20,479	2,894,810	42,490	50,552	15,495,605	851,160	4,432,352	25,266	31,752,076	
29年度	7,661,325	17,797	3,052,941	36,960	64,067	15,860,653	803,784	3,421,500	24,910	30,060,486	
30年度	-1,217,432	-2,682	158,131	-5,530	13,515	365,048	-47,376	-1,010,852	-356	-1,691,590	
前年度対比											
北郷荘	3,971,448	14,140	4,931,454	55,687	0	12,209,701	561,474	974,080	2,500	22,086,683	
29年度	3,753,504	13,131	4,827,588	47,309	0	12,694,461	570,780	987,830	2,576	22,263,383	
30年度	-217,944	-1,009	-103,866	-8,378	0	484,760	9,306	13,750	76	176,700	
前年度対比											
杉の湯	2,127,456	5,408	2,396,625	27,818	0	3,268,883	167,550	0	0	7,792,964	
29年度	2,567,880	7,447	444,091	4,674	0	3,521,185	176,958	579,620	807	7,112,776	
30年度	440,424	2,039	-1,952,534	-23,144	0	252,302	9,408	579,620	807	-680,188	
前年度対比											

※ 上記の料金及び使用量において、花の王善興園と第三にはショートステイの各事業分が含まれています。